

応用マクロ経済学

片岡孝夫教授

1. 担当教員の専門分野(研究領域)・現在の研究テーマ

動学的マクロ経済モデル(特に世代交代モデル, 代表的個人モデル, サーチ論的貨幣経済モデル)に基づいたマクロ経済政策の研究。マクロ的な財政・金融政策の変化が経済の均衡経路にどのような影響を与えるか, また, それらの政策が, 利害を異にしている世代間の交渉の結果として定まる場合に, どのような現象が起こるか, 貨幣政策がマクロ経済にどのような影響を与えるか, という問題に取り組んでいる。

2. 指導方針

新古典派的な動学的マクロ経済学理論モデルについての基本を習得した上で, 各自の問題関心に沿った学術論文のリストを作成し, それらを徹底的に読み込むことを通して, 理論分析の素養を養う。多読よりも, 深く理解することを重視する。

3. 学生に対する要望・その他

経済学において, 数学的バックグラウンドは必須である。経済学の大学院用テキストの数学付録等に取り上げられている数学的手法を理解していることが必要である。また, 理解することに誠実であることが望まれる。